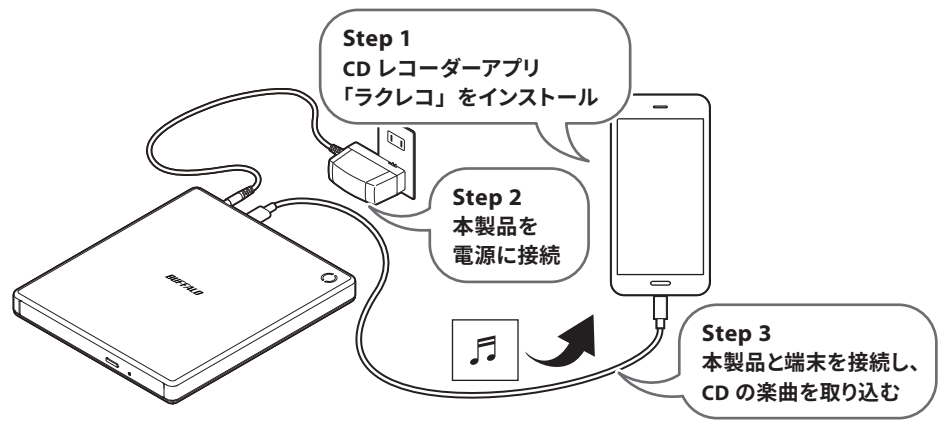


らくらく!セットアップシート

RR-C1 シリーズ



お使いになる前に、本紙をお読みください。
お読みになった後は大切に保管してください。
安全にお使いいただくための大切な情報は、本紙うら面を参照してください。

- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。本製品を落としたりすると、故障の原因になります。
- ・設備や機器、制御システムなどでの本製品の使用は意図されておりません。詳細は、本紙うら面【免責事項】を参照してください。
- ・最新の製品情報や対応機種については、当社ホームページ (<https://www.buffalo.jp/>) を参照してください。

本製品の概要

本製品を使うことで、スマートフォンなどお使いの端末に CD を取り込み、楽曲を聴くことができます。

パソコンを使わず、本製品をお使いの端末に直接接続して取り込むことができるので便利です。

本製品の取扱説明書について

1. らくらく!セットアップシート (本紙)

パッケージ内容、接続の手順、「ラクレコ」アプリの概要、製品に関するお問い合わせ先などをご案内しています。

2. 仕様・補足情報

本製品の仕様などをご案内しています。
右記、当社ホームページから参照してください。

[86886.jp/rr-c1_m/](https://www.buffalo.jp/rr-c1/)
([https://www](https://www.buffalo.jp/) 不要)



パッケージ内容

- ドライブ本体 1 台
- AC アダプター 1 個
- USB 2.0 ケーブル (Micro-B to Lightning) 1 本
iPhone/iPad/iPod (Lightning 端子搭載端末) でお使いいただけます。
- USB 2.0 ケーブル (Micro-B to C) 1 本
Android 端末 /Fire タブレット /iPad Pro (Type-C 端子搭載端末) でお使いいただけます。
- USB 2.0 ケーブル (Micro-B to Micro-B) 1 本
Android 端末 /Fire タブレット (Micro-B 端子搭載端末) でお使いいただけます。
- DVD-R 1 枚
端末に取り込んだ楽曲ファイルをバックアップするときにお使いください。
詳しくは、右記【必ず楽曲ファイルをバックアップしてください】を参照してください。
- らくらく!セットアップシート (本紙) 1 枚

※本紙には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

保証を受けるためには

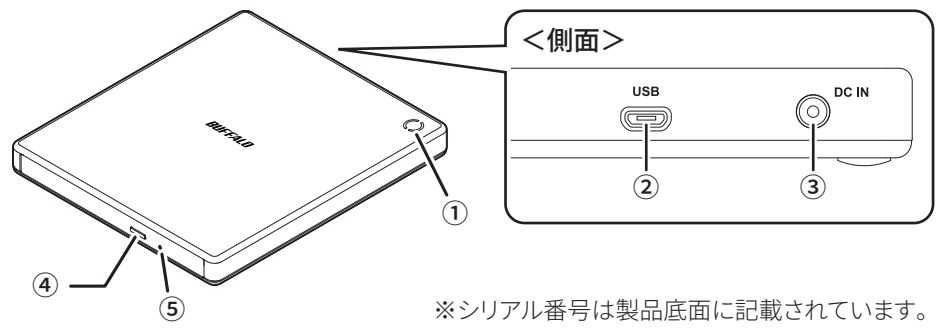
保証書以外に、ご購入年月日の証明となるお買い上げ時のレシート・領収書などが必要です。
すべて大切に保管してください。

使用上の注意

- 本製品を用いて作成した著作物の複製物は、個人として楽しむ場合を除き、著作権者に無断で使用できません。
- コピープロテクション等の技術的保護手段の施された CD や DVD を複製することは、私的使用の目的であっても禁止されています。
- 本製品を用いて CD や DVD から取り込んだ映像や音楽をインターネットや SNS を通じて他人がダウンロードしたり、視聴可能な状態にすることは著作権法で禁止されています。
- 従量制課金方式で通信サービスをご利用の場合、以下にご注意ください。
 - 追加の通信費用の発生
 - パケット通信量の超過による速度制限の発生本製品によって発生した通信費用はお客様の負担となります。
- 右図で指している場所を押したり、強い力を加えたりしないでください。
また、本製品の上に物を置かないでください。
メディアに傷が付いたり、トレイが閉まらなくなったり、本製品が変形するなど、故障の原因となることがあります。
- トレイ内部のピックアップレンズ (トレイ中央横部分) を触らないでください。
汚れや傷がつき、故障の原因となることがあります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。



各部の名称



※シリアル番号は製品底面に記載されています。

- ①お知らせ LED (電源ランプ)
点灯 (白) : 電源 ON 時
- ②USB 端子
付属の USB ケーブルを接続します。
- ③電源端子
付属の AC アダプターを接続します。
- ④イジェクトボタン
トレイを開きます。(電力供給時)
- ⑤強制イジェクトホール
メディアを入れたまま電源を OFF にしてしまった場合に、クリップの先などを挿し込むとメディアを取り出せます。

CD レコーダーアプリ「ラクレコ」をインストールする

以下の QR コードを読み込んで、アプリストアから CD レコーダーアプリ「ラクレコ」をインストールします。

[86886.jp/rr-c1_s/](https://www.buffalo.jp/rr-c1_s/)

([https://www](https://www.buffalo.jp/) 不要)



iPhone/iPad	Android	Fire タブレット
App Store から 「ラクレコ」で検索	Google Play から 「ラクレコ」で検索	Amazon アプリストアから 「ラクレコ」で検索

詳しい使い方はこちら

CD の楽曲の取り込み手順、取り込んだ楽曲のバックアップ手順は本紙右側でご案内しておりますが、そのほかの詳しい説明については、下記のホームページのヘルプを参照してください。アプリ画面の [その他] - [ヘルプ] から参照することもできます。

[86886.jp/rakureco-help/](https://www.buffalo.jp/rakureco-help/)

([https://www](https://www.buffalo.jp/) 不要)



CD の楽曲を取り込む

「ラクレコ」アプリを使って、お使いの端末に CD の楽曲を取り込みます。

- ・取り込んだ楽曲ファイルは「ラクレコ」アプリ内に保存されます。以下の点にお気を付けください。
 - 取り込んだ楽曲ファイルは、ほかのアプリでは再生できません。
 - 「ラクレコ」アプリを削除 (アンインストール) すると、取り込んだ楽曲ファイルも削除されます。
 - お使いの端末が故障すると、取り込んだ楽曲ファイルが削除される場合があります。
- 「ラクレコ」アプリに取り込んだ楽曲ファイルは、定期的にバックアップすることを強くおすすめします。バックアップ手順は、右記【必ず楽曲ファイルをバックアップしてください】を参照してください。
- ・本手順の途中で、「ラクレコ」アプリから本製品へのアクセスの許可を求めるメッセージが表示されたら、[許可] や [OK] をタップしてアクセスを許可してください。表示されるボタンはお使いの端末によって異なります。

- ① 本製品に付属の AC アダプターを使って、本製品を電源コンセントに接続します。
※ACアダプターは、必ず本製品付属のものをお使いください。他社製のACアダプターやシガーアダプター (カーアダプター) を使用すると、本製品の故障の原因になります。

※別売の「ラクレコ用モバイルバッテリー接続ケーブル (RR-OP-CB1)」を使って、出力 5.0V かつ 2.0A 以上の USB Type-A 端子を搭載したモバイルバッテリーや USB 充電器 (コンセント用やシガーソケット用) から給電することもできます。

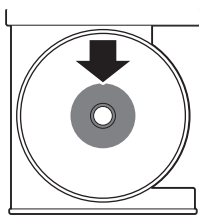
- ② 本製品に付属の USB ケーブルを使って、本製品をお使いの端末に接続します。

3 種類の USB ケーブルが付属されています。
お使いの端末の端子の形状にあわせてお使いください。

- ③ CD を本製品にセットします。

本製品に電力が供給されていないと CD をセットできません。

- 1. イジェクトボタンを押し、トレイを出します。
- 2. トレイを完全に引き出し、トレイの中心に CD の穴をはめ込みます。



CD の中心付近 (図示の部分) に均等に力を加え、カチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。
トレイの下に手を添えるとはめ込みやすいです。

トレイを完全に引き出さずにセットしようとしたり、しっかり CD の穴をはめ込んでいない状態でトレイを押し戻すと、CD が破損する恐れがあります。

- 3. トレイを押し戻します。

- ④ 端末にインストールした「ラクレコ」アプリを起動します。

- ⑤ [CD 取込] をタップします。取り込む曲を選択したら、[開始] をタップしてください。

取り込み時間の目安は、60 分の音楽 CD (14 曲) につき約 5 分です。取り込む楽曲ファイルや、お使いの環境によって、実際にかかる時間と大きく異なる場合があります。
取り込み中はアプリ画面を表示したままにしてください。アプリ画面を閉じたり、別のアプリ画面に切り替えたり、端末のボタンを押して画面をスリープ状態にしたりすると、取り込みが中止されます。



画面は iOS 端末の例です。

「アルバム情報を取得できませんでした。」と表示される場合

端末はインターネットに接続して楽曲のアルバム情報を取得します。端末がインターネットに接続していないと、このメッセージが表示されます。

この場合、メッセージを閉じた後、[戻る] をタップし、端末をインターネットに接続したあとでもう一度 [CD 取込] をタップすることでアルバム情報を取得できます。

アルバム情報は CD 取り込み後に取得することもできます。アルバム情報の取得方法は、右上 [こんなときは?] の「取り込んだ楽曲のアルバム情報を取得する」を参照してください。

- ⑥ 取り込みが完了すると、取り込みが完了した旨のメッセージが表示され、トレイが開きます。
続けて CD を取り込む場合は、新しい CD をセットしてください。
終了する場合は、CD を取り出して AC アダプターおよび USB ケーブルを取り外してください。

本製品にセットした CD は、取り込み後必ず取り出してください。

CD をセットしたまま本製品を動かすと、CD や本製品が破損する恐れがあります。

本製品に接続したケーブルを抜くときは、端子部分を持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張るとケーブル内で断線する恐れがあります。

楽曲は、アプリ画面下部の [アーティスト]、[アルバム]、[曲]、[プレイリスト] から再生できます。

必ず楽曲ファイルをバックアップしてください

「ラクレコ」アプリで取り込んだ楽曲ファイルは「ラクレコ」アプリ内に保存されるため、「ラクレコ」アプリを削除 (アンインストール) すると、取り込んだ楽曲ファイルも削除されます。また、お使いの端末が故障すると、取り込んだ楽曲ファイルが削除される場合があります。

万一の事態に備え、「ラクレコ」アプリに取り込んだ楽曲ファイルは、定期的に以下の手順で本製品に付属の DVD-R、または別売の対応メディア*にバックアップすることを強くおすすめします。「ラクレコ」アプリに取り込んだ楽曲ファイルについては、理由を問わず一切保証いたしかねます。バックアップ手順は以下のとおりです。

バックアップした楽曲ファイルを復元する手順は、左記【詳しい使い方はこちら】から「ラクレコ」アプリのヘルプを参照してください。

※対応メディアは、左記【本製品の取扱説明書について】の「仕様・補足情報」を参照してください。

- ① バックアップ先として使用するメディアを本製品にセットします。

- ② 「ラクレコ」アプリ画面で [その他] - [バックアップと復元] - [バックアップ] の順にタップし、画面の指示に従って操作します。

・バックアップにかかる時間の目安は左記【詳しい使い方はこちら】から「ラクレコ」アプリのヘルプを参照してください。

・バックアップ中はアプリ画面を表示したままにしてください。アプリ画面を閉じたり、別のアプリ画面に切り替えたり、端末のボタンを押して画面をスリープ状態にしたりすると、バックアップが中止されます。

・本手順の途中で、「ラクレコ」アプリから本製品へのアクセスの許可を求めるメッセージが表示されたら、[許可] や [OK] をタップしてアクセスを許可してください。表示されるボタンはお使いの端末によって異なります。

こんなときは?

取り込んだ楽曲のアルバム情報を取得する

左記 [CD の楽曲を取り込む] で CD 取り込み時に楽曲のアルバム情報を取得できなかった場合は、CD 取り込み後に以下の手順でアルバム情報を取得できます。

- ① お使いの端末が、インターネットに接続していることを確認します。
Web ブラウザーで任意のホームページを開くことができれば、インターネットに接続しています。

- ② 「ラクレコ」アプリ画面で [アルバム] - アルバム名の右側のアイコン - [アルバム情報の再検索] の順にタップすると、アルバム情報の取得を開始します。

「ラクレコ」アプリに本製品が認識されない

以下の4点をお試しください。

・本製品が電源コンセントと端末に正しく接続されていることを確認してください。

・本製品に接続した AC アダプターを抜き挿ししてください。

・「ラクレコ」アプリ、およびお使いの端末を再起動してください。

・Android 端末の場合、本製品との接続後、端末の設定画面から本製品を検出する必要がある場合があります。手順はお使いの端末によって異なります。お使いの端末の取扱説明書を参照するか、以下の例を参考にして本製品を検出してください。

- 例1 (ソニー製 Xperia の一例)
端末の設定画面から [機器接続] - [USB 接続設定] - [USB 機器を検出] の順にタップします。
- 例2 (富士通製 arrows Be の一例)
端末の設定画面から [便利機能] - [USB 機器の検出] - [USB 機器の検出] の順にタップします。
- 例3 (富士通製 arrows Be4 の一例)
端末の設定画面から [接続済みのデバイス] - [接続の設定] - [USB 機器の検出] - [USB 機器の検出] の順にタップします。
- 例4 (OPPO 製 A54 の一例)
端末の設定画面から [その他の設定] - [OTG 接続] の順にタップします。

よくあるご質問 / 取扱説明書

本製品の「よくあるご質問」、「取扱説明書」は、下記の手順で参照できます。

- ① 下記にアクセスします。

[86886.jp/rr-c1/](https://www.buffalo.jp/rr-c1/) ([https://www](https://www.buffalo.jp/) 不要)



- ② 一覧が表示されたら、コンテンツを参照またはダウンロードしてください。

製品が複数表示される場合は、型番をご確認ください。

本製品の型番は、本体のラベルで確認できます。

